

令和6年度採用（令和5年度実施）浜松市立小・中学校教員採用選考試験
第1次選考試験 筆記試験における採点誤りとその対応について

浜松市教育委員会教職員課

1 事実判明の経緯

令和5年12月14日(木)、静岡県教育委員会へ一般の方から、公開されている筆記試験の解答について指摘がありました。静岡県及び同一問題を使用している静岡市、浜松市で確認したところ、指摘されたとおりの誤りであることが判明しました。

本市においても改めて採点を行ったところ、合否に影響のある受験者がいることが判明しました。

2 第1次選考試験 筆記試験の実施日

令和5年7月1日（土）

3 教員種別及び教科

中学校教員（数学）

教科専門試験（数学）

4 誤りの内容

正解を選択肢「ア、イ」とするところ、誤って選択肢「ア、イ、エ」を正解としていました。（別紙参照）

5 対応

正答の変更に伴い、本来第1次試験合格となるべき受験者を対象に、第2次試験（学校教育に関するレポート、個人面接、「授業」に関する面接）を実施します。

※対象者には通知済みです。

上記対象となる受験者以外の方につきましては、第1次試験及び第2次試験の結果に変更はありません。

公開中の「令和6年度採用浜松市立小・中学校教員採用選考試験 試験問題」P63の数学公開用解答は、訂正をいたしました（令和5年12月20日）。訂正前の公開用解答をお持ちの方は、お手数ですが、該当箇所の訂正をお願いいたします。

受験者をはじめ、関係者の皆様に深くお詫び申し上げるとともに、再発防止に努めてまいります。

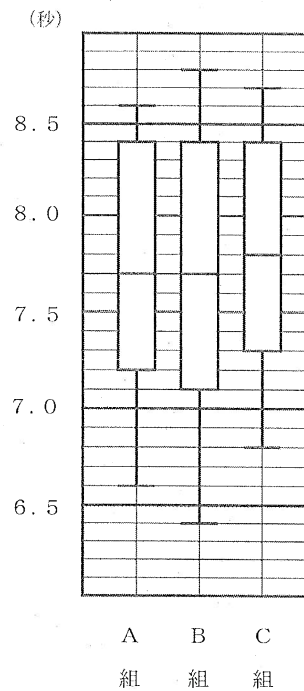
【中学校教員 教科専門試験（数学）】

9 次の図は、ある中学校3年生（3学級）の50m走の記録を、学級ごと箱ひげ図で表したものである。どの学級の生徒数も同じ32人として、次の問いに答えなさい。

(1) A組の中央値と四分位範囲を求めなさい。

(2) この3つの箱ひげ図から読み取れるものとして必ず正しいものを次のア～カの中からすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 最も記録がよい（速い）生徒がいる学級はB組である。
- イ 範囲が最も小さい学級はC組である。
- ウ 平均値で比べるとA組よりB組の方が記録がよい。
- エ C組は7.3秒から8.4秒の間に16人いる。
- オ B組の生徒数の4分の1が6秒台である。
- カ A組とB組において、7.7秒から8.0秒の人数は同じである。



問題番号9(2)について、正解を選択肢「ア、イ」とするところ、誤って選択肢「ア、イ、エ」を正解としていた。

【誤】ア、イ、エ

【正】ア、イ